



ホームページ <https://www.shizenha.net/osaka/>  
フェイスブック <http://www.facebook.com/coop.shizenha.osaka>

**注文専用ダイヤル**

フリーダイヤル **0120-408-154**  
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154  
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321  
受付時間 ①10:00~21:00 ②~④8:00~21:00 ⑤8:00~10:10

**組合員サービスセンター**

フリーダイヤル **0120-408-300**  
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008  
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080  
受付時間 ①~④8:30~20:00

**イベントID**  
②組合員名  
③組合員コード  
④参加人数・参加者名  
⑤連絡先  
⑥託児の有/無とお子様の氏名・年齢(月齢)・性別  
※託児を設けているイベントに限りです

**メール** **kodama07@shizenha.co.jp**  
★件名には必ず「コープ自然派イベント申込」と記入の上、送信ください。

**ファクシミリ** **072-635-0776** 受付時間 24時間

**フリーダイヤル** **0120-408-300** 受付時間 月~金 8:30~20:00  
携帯・IPフォンからは**088-603-0080**

※お申し込みのメールを受信後、いただいたメールアドレス宛てに確認のメールを送信いたします。FAXの場合は、担当者より確認のご連絡をいたします。(携帯電話で送受信をされる方は、パソコンからのメールも受信されるよう設定をお願いします。)※メールまたはFAXでお申込みされた後、2営業日を過ぎて返信がない場合は、サービスセンター(0120-408-300)へお問合せください。※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選となった場合は落選者のみ、申込内容の【⑤連絡先】へ連絡させていただきます。

※託児利用の際は開催日より一週間前が締切日になります。  
※イベントキャンセル料についてのお知らせ  
イベント開始前までにキャンセルのご連絡いただけない場合は、イベント参加費・材料費・託児費を商品代金と一緒に支払いいただきます。イベントに参加できなくなった時は、イベント開始前までに必ず組合員サービスセンターまでご連絡ください。

イベント開始3時間前に気象警報が出ていた場合、イベントが中止となります。詳しくはHPをご覧ください。



イベント申し込み

**【お詫びと訂正】**  
WA14-②号にて掲載したこちらのイベントIDに誤りがありました。ただししくは、**07233739**です。訂正してお詫び申し上げます。

**New** イベントID: **07233739** 主催: **ビジョンつなく**

## 夏休み企画 今こそ考えよう 「大きな地震が起きた時、原発はどうなるの？」

2011年3月11日、東日本大震災が発生しました。当時福島に住んでいた宇野さんは、福島第一原発が大変な事になったと聞いて、何が起きているのか分からないまま、着の身着のまま4歳の娘さんと共に関西へと避難されました。震災の事を教科書やニュースでしか知らない世代が増えてゆく中、宇野さん親子がどのようにして避難されたのか、また関西にある原発でもし事故が起きたらどうすればよいのか、親子での避難を経験された宇野さんからしか聞けないお話をうかがいます。12年が経った今、改めて災害時における原発の危険性について考えてみませんか？

※対象：小学校高学年～

- 日時：**7月23日(日) 10:00~12:00**
- 場所：**ドーンセンター 4階 和室1, 2**  
(大阪市中央区大手前1丁目3-49 最寄駅：地下鉄谷町線 天満橋)
- 講師：**宇野朗子(うの さえこ)さん**

講師プロフィール：埼玉県生まれ。1999年福島市へ移り住む。2010年3月福島県にてプルサーマル受け入れに反対したことから脱原発運動に関わりはじめる。集会や記事執筆などを通して福島の実情を伝え、子どもたちを守るための活動を続けている。「避難の権利を求める全国避難者の会」共同代表。

- 参加費：組合員300円 組合員以外500円  
子ども(高学年～中学生)100円
- 定員：20名
- 託児：あり(1歳～未就学児まで)  
託児申込み締切日：7/14(金)  
組合員500円/1名、組合員外750円/1名  
託児対象外(1歳未満)の同伴：可・こどもの同伴：不可(学習会のため)
- 〆切：7/14(金)

当日の連絡先：080-8924-1938  
(9:30~10:00のみつながります)  
※託児希望者多数の場合は抽選となります。

## 【報告】2/21 美味しいりんごのひみつ ～ネオニコフリーのりんごが届くまで・りんご尽くしの試食付き♪～

津軽産直組合代表の斉藤篤寿さんに青森からお越しいただき、ネオニコフリーのりんごについてお話しいただきました。コープ自然派では多くの組合員が問題農薬として認識しているネオニコチノイド系農薬。ですが世間ではほとんど認知が無く、栽培が難しいのにも関わらずネオニコフリーのりんごとして流通させるのが難しいということや「味より見た目」が評価されるのが現状で、ネオニコフリーでの生産を拡げていきたいが拡げることが出来ないということでした。コープ自然派でも全量を買収することが出来ていません。りんごの一大生産地である津軽では園地が隣接しており農薬の飛散もネオニコフリー栽培での大きな問題となっています。

果樹は植えてから実を付けるまで数年かかり、そこから長年にわたってその樹から収穫するため病虫害は深刻な問題です。慣行栽培のりんご農家からは病気を持ち込むかもしれない「悪」のように思われているとも。それでも「安心、安全、美味しい」をコンセプトに「見た目より味」を重視したりんご栽培に取り組んでおられます。

そんなネオニコフリーのりんごが無駄にならないようにキズ果もジュースだけではなくその他の加工品もいろいろ模索しているということでした。加工品はその時取れる品種を使用して作っているためその収穫期にあわせて味の変化があるそうです。まさに生きた旬のりんごジュースですね！

イベント後半は交流の時間となりました。参加者からは美味しいりんごの見分け方は？天候不良が与える果実への影響は？など活発に意見が飛び交いました。また生食以外の活用も参加者からいろいろ提案されました。「産地を知ってもらいたい。そのためには交流が何より大切」とほうぼうを飛び回っているという斉藤さん。「産地を作っていただきたい」「産地を守っていただきたい」という言葉が印象的でした。そして、参加者からは「みんなで産地を支えたい！」という、そんな空気が会場にあふれる学習会でした。どのようにして私たちの思いに添えてくれる産地を支えることができるか、大切な課題だと思います。



**New** イベントID: **07233763** 主催: **商品委員会**

**ランチ付 バスツアー！**

**お野菜を収穫体験！  
どうやって私たちのお家に届くかのぞいてみよう！**

ボスティでおなじみ・野菜セットのココハウスさん。畑に伺い夏の元気いっぱい彩り豊かな野菜を収穫体験！コープ自然派に出荷するすべての圃場で有機認証を取得される「有機農業へかける思い」を語ってくださいます。その後、コープ自然派事業連合の配送ピッキングセンターへ訪問。生協の商品セットの様子を見学します。どうやって箱詰めしているのかな？ランチはセンターと同じ施設内にある食堂を利用します。すべて自然派で取り扱う材料を使った美味しいランチですよ♪親子そろってわくわく体験してみませんか？心も体もパワーチャージ！！

- ※親子でなくても参加できます。
- ※バス乗車8:30天王寺→10:00ココハウス→12:30連合→バス降車16:00天王寺解散
- ※行程の時間は多少前後することがあります。
- ※未就学児のお子様について：バスの座席とランチが必要な場合は子ども料金が必要です。
- ※お野菜を追加で収穫したい方は実費を現地支払いになります。



- 日時：**7月27日(木) 8:20集合**  
(天王寺のルシアスビル前) **※時間厳守**  
**8:30 天王寺出発 16:00 天王寺解散**
- 場所：**[午前]ココハウス西戸田ファーム**  
(兵庫県神戸市西区西戸田548→連合)  
**[午後]コープ自然派事業連合 2階会議室**
- 講師：**小寺正信さん (ココハウス代表)**
- 参加費：組合員2,500円 組合員以外4,000円  
子ども(年齢7～15歳)：1,500円  
連合でのランチ、収穫体験のお野菜付
- 定員：18名
- 託児：なし。託児対象外(1歳未満)・子ども の同伴：可
- 〆切：7/14(金)

当日の連絡先：080-8924-1940  
(8:00~9:00のみつながります)

＜遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーンからのお知らせ＞

## 2023年全国遺伝子組み換えナタネ自生調査報告会 GMナタネ自生調査から遺伝子操作を考える

新しい遺伝子操作技術のゲノム編集が登場してマスコミによく取り上げられますが、遺伝子組み換え(GM)技術で作られたGM作物は今も米国などで栽培され、日本に大量に輸入されています。輸入されるGM作物(大豆、トウモロコシ、ナタネ、ワタなどの種子)は陸揚げ後、工場まで輸送されて食用油などに加工されますが、途中でこぼれ落ちます。GMナタネは道路脇などに自生し、ブロッコリーなどの作物や野生植物との交雑も確認されています。今年も全国でGMナタネの自生が確認されました。GMナタネが全国で自生している実態から、GM作物の生物多様性への影響、遺伝子操作の問題点を知り、考え、行動しましょう。ぜひご参加ください。

- 日時：**7月22日(土) 13:30~16:30**
- 会場：**オンライン開催+会場** (きゅりあん (品川区立総合区民会館) 6階 中会議室)
- 定員 会場30人、オンライン500人
- 参加費 500円(会員無料)
- 第1部 講演1「遺伝子組み換えナタネ自生調査の意義」河田昌東さん  
講演2「遺伝子組み換えの最新情報」天笠啓祐さん
- 第2部 2023年遺伝子組み換えナタネ自生調査報告 全体報告、団体報告
- お申し込みはホームページか、右のQRコードから➡➡
- 主催：遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン  
〒169-0051東京都新宿区西早稲田1-9-19-207  
TEL03-5155-4756/FAX03-5155-4767  
E mail:office@gmo-iranai.org







## 【くらしの見直し講演会】「時短で、手軽に、もっと家でおいしいごはんを食べたい！食品のプロ 安部司先生に学ぶ『プロの手抜き和食』安部ごはん」

ベストセラー「食品の裏側 みんな大好きな食品添加物」の著者である安部司先生の講演会です。仕事に家事に育児に慌ただしい中、毎日の献立を考えるのって結構大変。健康的に過ごすためには充実した食生活が大切なのはわかるけれど、具体的に何を作ればよいかわからず、迷ってしまう。講演会では安部司先生が15年の間に書きためた膨大なレシピノートの中から、たった5つの「魔法の調味料」さえ用意すれば、誰でも自宅で、簡単に、時短で作れる「プロの手抜き和食」安部ごはんをご紹介します。日本の伝統調味料や「和食」のすばらしさを知っていただくとともに、料理を「食事」と同じくらい楽しんでいただけるように「豊かな食生活づくり」「健康維持」に役立つヒントをお話していただきます。気になる食品添加物のお話、添加物を使った実験も行っていく予定です。

■日時：7月28日（金）10：00～12：00

■場所：ドーンセンター 5階 特別会議室  
(大阪府中央区大手前1丁目3番49号)

■講師：安部 司さん

最寄駅：京阪「天満橋」駅、Osaka Metro谷町線「天満橋」駅、JR東西線「大阪城北詰」駅

講師プロフィール：1951年福岡県福岡市の農家に生まれる。山口大学文学部化学科卒業。総合商社食品課に勤務。食品および添加物に関わる仕事に従事。退職後、加工食品の開発や海外（中国、アメリカ、東南アジア地域）においての食品の開発輸入に携わる。現在、無添加食品の開発や伝統食品の復興等に取り組んでいる。一般社団法人 加工食品診断士協会 代表理事 NPO法人食品安全グローバルネットワーク 理事 を務めている。



■参加費：組合員500円 組合員以外750円

お申し込み後、キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。

■託児：あり（1歳～未就学児まで） 託児申込み締切日：7/21（金）  
組合員500円/1名、組合員外750円/1名

託児対象外（1歳未満）の同伴：可、子どもの同伴：不可

■持ち物：筆記用具

■定員：100名（※応募多数の場合は抽選 外れた方のみ連絡します）

■切：7/21（金）

### 【報告】 ■ビジョンたべる

#### 3/9 「夢がひろがる」佐伯さんのお米の学習会 ～コープ自然派のお米の取り組み 過去・現在・未来～

コラム「夢がひろがる」でおなじみのコープ有機の佐伯さんに、コープ自然派のお米の取り組みや、有機農業を広がっていくための取り組みについてお話いただきました。ナビゲーターは、コープ自然派おおさかの藤井専務。



2月19日に小松島で行われたオーガニックエコフェスタの話に始まり、徳島にコウノトリが飛来するようになるまでの裏話、980円のお米がなぜ可能なのか、お米クーポンのこと、最後は、野菜の欠品と中止の話まで。

「夢がひろがる」の紙面では書ききれない、ここだけのお話もたくさん。参加者は、コラムの愛読者の方が多く、皆さんとてもうれしそうにお話を聞かれました。質疑応答もアットホームな雰囲気、参加者から多くの意見を出してもらうことができました。組合員が喜び、かつ生産者も大切に、日本の農業の未来を考えている佐伯さん。生協は、商品を購入するだけの組織ではありません。私たち組合員も“有機農業をひろげる”という同じ思いを持ち、活動を行っていきたくと改めて感じました。

### 【報告】 ■あべのブロック

#### 3/10 お酢をもっと身近に！マンネン酢さんに聞く、使いこなし術♪（試食、試飲付き）

岡山県より、マンネン酢合資会社 代表 久保様に来ていただき、お酢の魅力たっぷりな二時間で！近年の健康ブームで、お酢の市場（特にドリンクタイプ）は急成長しているそうです。お酢の作り方を学んだり、純米酢の「純」が付く意味を教えてくださいました。



氷温技術を使った製品の、ラベルの裏話があったりと、とても楽しい学びの時間でした。試食タイムでは、すし酢を使用した混ぜ寿司、純米酢を使用した中華風スープ、お漬物 3種類、お酢ドリンク、即席ドレッシングなど、どれも美味しく感動しました！今まで購入しなかった商品も、味見することができ、ますますお酢に魅了されました！

### 【報告】 ■蛍ブロック

#### 3/11 マッサージで甦る素肌に！

まずは奥田さんが、天使の森で扱うハイム化粧品理念を話してくださり、適正な価格の良質な化粧品とはどのようなものかということがよくわかりました。マッサージ講習で、最初に参加者の中からモデルを募ったところ、モデルになってくださる方が挙手され、イベントへの意気込みをうれしく感じました。



またフェイスマッサージだけでなく、手、指のマッサージも教えていただき、クリームとネロリの精油入り美容液を混ぜてのマッサージで、ネロリの香りに癒され、血流がよくなったことを実感できました。

皆さんメイクにも興味があるようで、普段紙面で見えるメイク用品を実際に試したいという方も多く、紙面だけではわからない特徴の説明を受けたり、使い心地をテスターで試したりしていました。次回は、メイクを主にイベント開催を希望する声もありました。

### 【報告】 ■免疫力自然派club

#### 3/19 「真実を教えて下さい2」の上映会

「誰もがコロナにかかりたくない、うつしたくないという思いで、コロナワクチンを打ったのに・・・なぜ死ななくてはならないの？返して下さい！私の家族を!!」こんなご遺族の声が、ダンダンと出て来ています。当初からワクチンのメリットばかりを伝えて、ほとんどデメリットを言わず、接種を推進して来た国。医療従事者にはほぼ強制的に接種させ、地域や会社でも接種しないと生きづらい空気にさせられ、8割もの多くの国民が接種してしまいました。

その結果、現在2,002人(3月の厚労省発表で)もの人達がワクチン接種後に亡くなっています。大切な家族を亡くされたご遺族達は、厚労省へこの状況を伝えました。けれど、まだ、ワクチン接種を止めずに続けて行くという人間味のない返答。厚労省の官僚達が、この問題をこれ以上考える気がない様子が映像にも出ていました。

ご主人を亡くされたご遺族のKさんにお話しして頂きました。二人三脚で店を経営されていたKさん。接客業なのでお客さんにうつしてはあかんからと率先してワクチン接種をされたのですが・・・ワクチン接種二日後にご主人が亡くなられても「ワクチンの因果関係はない」と監察医は認めてくれませんでした。そんなご遺族がほとんどですが、ようやく一人だけ、「ワクチンの因果関係を否定できない」という状況になって来ました。一人が認められた事で、各政党もメディアもこのワクチン被害はもう無視できず、今、徐々に動きつつあります。これからこのワクチン被害は、大きな薬害問題と発展していきます。今回この映画の制作者でもある鶴川和久氏は、ご遺族の気持ちをまとめるコロナワクチン被害者駆け込み寺を主催されて、被害に遭われた方には、是非、一緒にこの活動に入ってもらって国へ集団訴訟をと、強く語られてました。

### 【報告】 ■ビジョンつなぐ

#### 3/21 憲法カフェ：政治って実は楽しい！ ～政治を知って自分たちの暮らしに活かそう！～

小学生から大人まで約20名の参加があり、お子さんやパートナーと一緒に来られた方も複数おられました。まず最初に、あすわか(明日の自由を守る若手弁護士会の)弘川欣絵さんから、憲法とは何か、憲法の成り立ち、97条の人権、地方自治と民主主義などについてお話をうかがいました。



次に2015年の安保関連法の転換、集団的自衛権容認の動きをきっかけに、政治や選挙をもっと身近にするために取り組んでこられた様々な実体験をお聞きました。党利党略を超えて、市民が望むことを実行してくれる候補者を選ぶこと、そのために市民から候補者や政党に圧をかけること、外国の選挙活動の様子、選挙に出馬されたことなど、弘川さんの熱い語り口に、皆すっかり引き込まれました。

後半は、小グループに分かれ、美味しいコーヒーとおやつをいただきながら、ざっくばらんにしゃべりました。なぜ政治に関心をもつようになったのか、今まで選挙や候補者にどのように関わったことがあるのか、高校生ミーティングについてなど、各グループで話が盛り上がり、話は尽きませんでした。参加者の中には「以前、コープ自然派主催のオリライ(檻の中のライオン)のイベントに参加したときには初めてで難しかったけど、そのオリライで聞いていたので今日の弘川さんのお話は割と理解できた」という中学生がおられました。また「選挙はお祭り。しかも何度もやってきます！」と講師の弘川さんはおっしゃいます。政治や憲法は一見とつきにくいと感じる人もいますが、知れば知るほど面白さが増してきます。今後も色々企画していきますので、気軽にご参加いただき、政治や社会問題を今までより身近に感じてもらえたら嬉しいです♪